



世界に希望を生み出そう

ガバナー月信



Rotary International District 2800 2023-2024

題字：野村百合子（山形北 RC）

国際ロータリー第 2800 地区 2023-2024 年度 | ガバナー 伊藤三之 | RI 会長 ゴードン R・マッキナリー

CONTENTS

- ガバナーマンスリーメッセージ
- 第 27 回 国際ロータリー日本青少年交換研究会 山形会議
- ロータリー文庫
- 南陽 RC 60 周年記念式典
- 鶴岡南 RC 30 周年記念式典
- 青少年交換学生マンスリーレポート
- 新会員紹介
- 米山寄付表彰・ロータリー財団寄付表彰



最上川の下流
「眺海の森」
(山形県酒田市)





ロータリーを語ろう

1 ガバナー月信も最終号になりました！

昨年7月号から始まったガバナー月信も今回が最終号となります。

毎号、この「ガバナーマンスリーメッセージ」には、定型的なロータリー月間の説明などではなく、その時々私に皆様へ本当にお伝えしたいことを書き綴ってまいりました。また、毎号、「ガバナーは語る」として、ちょっとしたエピソードや、ロータリー用語の解説なども掲載してきました。さらには、「ガバナーが語るロータリーの基礎知識」と称して、昨年10月号には「奉仕の理念の意味」、「二つのモットーの意味」、「四つのテストの位置付け」、「ロータリーの目的の捉え方」、「入りて学び 出でて奉仕せよ」について、そして、本年5月号には「規定審議会と標準ロータリークラブ定款」についての私なりの解説文を掲載しました。

皆様への情報伝達ツールとして、存分に記事を掲載させていただきました。是非、もう一度月信を手にとって読み返していただければ幸いです。また、地区公式ホームページや地区公式LINEでも月信を読むことができます。

2 ガバナー月信総括号を8月頃に発行いたします！

毎月のガバナー月信の編集作業は、翌月号に備えて、前月15日頃には原稿締切り、22日頃には編集作業終了となります。

ということは、最終号の6月号には5月中旬頃までのトピックしか掲載できないことになります。今回の6月号で言えば、5月11日(土)から12日(日)にかけて開催されました全国青少年交換研究会山形会議(青少年交換全国大会)に関する記事がギリギリ

でセーフということになります。ところが、本年度の地区事業はまだまだ残っています。6月1日(土)に長井で開催されます第6グループIM、同じく6月1日(土)から2日(日)にかけて寒河江市内の旧田代小学校校舎で開催されます地区RYLA、6月7日(金)のインターアクト地区年次大会(山形ビッグウイング)、6月15日(土)のロータリーアクト地区年次大会(東京第一ホテル鶴岡)、そして、6月23日(日)に寒河江ハートフルセンターで開催されます職業奉仕セミナー「決議23-34とこれからのロータリー活動」です。

これらの事業に関する記事も月信でフォローし記録化する必要もありますし、一年間を振り返っての総括も必要と思いますので、8月頃にガバナー月信総括号を発行する予定です。

3 青少年交換の全国大会は大成功でした！

5月11日(土)から12日(日)にかけて、天童市内にて全国青少年交換研究会山形会議(青少年交換全国大会)が開催されました。10日(金)の夕方6時半、天童ホテルでのガバナーナイト(前夜祭)を皮切りに、12日(日)のお昼までの大会でした。

メインプログラムは、世界各国から日本を訪れている交換学生(インバウンド学生)によるスピーチコンテスト。天童市市民文化会館で11日(土)の午後開催されました。世界各国から交換学生として来日したのは昨年8月。それから9ヶ月の間、若き民間親善大使は日本で何を見て、何を感じたのか、この期間で培った日本語を駆使して、日本での経験、日常生活での戸惑い、文化の違い、青少年交換事業の意義、ロータリーについて等々、率直に語ってい



そして ロータリーを楽しもう

ただきました。各地区の予選会を勝ち上がった24名の交換学生が3分間の持ち時間で、一生懸命のパフォーマンスでスピーチしてくれました。時々言葉に詰まって時間が空転したりすると、会場内の私たちがハラハラドキドキ。ロータリアン、交換学生、ROTEX(青少年交換のOB、OG)、青少年交換候補生など会場内の450名余りの参加者全員が、最初から最後まで本当に熱心に聞き入っていました。

スピーチ前の各地区からの応援動画、会場内での盛大な応援のかけ声。企画段階で私たち実行委員会イメージしていた「NHKのど自慢」の雰囲気が見事に再現されました。1頁上の写真は表彰式の様子です。賞品は大きさ違いの将棋の駒でした。

当日の夕方6時から天童ホテルにて開催されました大懇親会(ジャパンナイト)の出し物は、メインは交換学生とROTEX、青少年交換候補生の協力による国別パフォーマンス。懇親会場内は、一瞬にして世界一周の旅のような雰囲気に包まれました。大懇親会の最後には、山形大学の花笠踊りサークル「四面楚歌」による花笠踊りのパフォーマンス。引き続き、会場内の全員が手作りの花笠を持って踊りまわりました。最後は「花笠締め」でお開き。

私たち実行委員会のコンセプトは、「全ての場面で交換学生を主役に 全ての時間を交換学生と共に」ということでした。スピーチコンテストしかり、交換学生による国別パフォーマンスしかり。

このようなコンセプトのもと、スピーチコンテスト以外は全て天童ホテル貸し切りで行いました。おかげで、前夜懇親会や大懇親会も浴衣姿でくつろぎながら、ゆったりと開催できましたし、2次会も3次会も全てホテル内で完結でき、「ロータリーを語る

う そして ロータリーを楽しもう」を実践できました。上の写真の1番左がRIJYEMの上山理事長で、右5人は私と同期ガバナーです。

閉会後のお帰りの際には、本当に多くの参加者の皆様から、「素晴らしかった！ これまでで一番の大会だった！ 参加して良かった！」とのお褒めの言葉をいただくことができました。

4 同期ガバナーの皆さま、ごめんね！

同期ガバナーも6名参加していただきました。同期ガバナーには、山形に来たら十四代を存分に楽しんでいただくことを約束しており、私は自分で何とか確保した十四代の一升瓶、しかも秘蔵酒などを2本、ホテルのフロントに預けておりました。大懇親会の後、二次会も終わった頃、天童ホテルの私の部屋でいよいよお約束の十四代タイム。同期ガバナーがお待ちかねなので私は颯爽とフロントに行き、預けている十四代を出してもらうことに・・・なぜかフロントが騒然としています・・・宴会係が間違えて、大懇親会にその十四代を2本とも出してしまっていたことが判明したのです。

私は青ざめ、そのことを話題に同期ガバナーとはワイワイガヤガヤ夜中一時過ぎまでウイスキーを痛飲。参加していた女房からは、「パパ、隠すようなことするからダメなのよ。でも、参加した人たちに公平に飲んでもらったんでしょ。多分、みんな感謝してるよ。逆に、みんなのためになってよかったじゃない」などと慰められる始末。

翌朝、天童ホテルの露天風呂に入りながら、「そうか！」と思い浮かんだ一句。

「女房に 四つのテスト 教えられ」

第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会山形会議 開催報告

青少年交換委員会 委員長 佐藤 聡 (鶴岡南RC)

—— 山形会議開催概要 ——

- ◇開催日 2024年5月11日(土)～12日(日)
- ◇会場 スピーチコンテスト 天童市市民文化会館
会議・大懇親会・宿泊 天童ホテル
- ◇主催 (一社)国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構(RIJYEM)
- ◇ホスト地区 国際ロータリー第2800地区
- ◇プログラム
 - 10日 プレ懇親会 ガバナーナイト
 - 11日 青少年奉仕プログラム&危機管理セミナー
本会議 来日学生による日本語スピーチコンテスト
学生国別文化紹介発表練習
大懇親会 Japan Night
 - 12日 全国青少年交換委員長・危機管理委員長・ROTEX 合同会議
海外地区プレゼン、スピーチコンテスト表彰式
研究会旗引継ぎ式、閉会式

第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会山形会議が、5月11日(土)から12日(日)にかけて、天童ホテル及び天童市市民文化会館で開催されました。この会議は3月に開催された全国ローターアクト研修会山形会議に続く全国規模の会議となります。

国内外からインバウンド学生や派遣候補学生、ROTEX(青少年交換学友)、ロータリアン等多くの青少年交換関係者が天童に集結し、450名以上の方々にご参加いただきました。

前日の10日(金)の夕方、天童ホテルでのプレ懇親会「ガバナーナイト」から大会は始まりました。





山形会議のメインプログラムは、今回初めて実施された「来日学生による日本語スピーチコンテスト」でした。天童市市民文化会館のステージで、各地区から選ばれた24名の来日学生が、3分間の持ち時間で日本語のスピーチを披露しました。最優秀賞に輝いたのは、当地区2800代表のソフィさん(メキシコ・東根ロータリークラブ)で、彼女は村山産業高校での実習や部活動、東根での生活について語り、「山形での生活は有意義で、最高の経験になった」と強調しました。表彰式では、将棋の駒のトロフィーが贈られました。



夜は天童ホテルで大懇親会「Japan Night」が開催されました。懇親会では、学生たちが国別にステージ発表を行い、各国の歌やダンス、パフォーマンスが披露されました。当日に国別チームを編成し練習を重ねる中で、インバウンド学生、ROTEXそして派遣候補学生らはお互いに打ち解けステージは大いに盛り上がりました。

また、山形大学花笠サークル「四面楚歌」の皆さんによる花笠音頭も披露され、花笠のイメージを覆すキレの良い踊りに大きな拍手が送られました。最後は、参加者全員による花笠踊りで盛大に締めくくられました。

特別に手配されたサクランボや、山形自慢の銘酒も振る舞われ、参加者は山形ならではの味覚を堪能しました。



2日目には、全国青少年交換委員長・危機管理委員長・ROTEX合同会議が開催されました。この会議では、青少年交換に関する危機管理事案への対応や制度変更についての情報共有が行われました。さらに、ROTEXの3名が青少年交換プログラムに参加して得た経験についてプレゼンテーションを行いました。2800地区からは、台湾に派遣された酒井隆次さん(スポンサー 鶴岡南ロータリークラブ)が登壇し、台湾の大学を卒業後、得意の中国語を活かして外資系ホテルに就職し、充実した毎日を送っていることを語りました。



会場では、4月に発生した台湾東部地震災害支援の募金活動も行われ、集まった義援金は伊藤三之ガバナーから台湾の青少年交換参加者である黄元硯さんと洪俊傑さんに手渡されました。黄さんはロータリアンの善意に感謝の言葉を述べました。

次年度の研究会開催地である2830地区(青森)によるプレゼンテーションの後、青少年交換旗が伊藤三之ガバナーから上山昭治RIJYEM理事長を通じて2830地区の築館智大ガバナーに引き継がれました。



多くの参加者から、山形会議が有意義なプログラムとスムーズな運営で非常に素晴らしい大会だったと高く評価されました。開催にあたりご協力いただいたRIJYEM事務局及び2800地区の皆様にご心より御礼申し上げます。

ロータリー文庫

お問い合わせ

HOME

Search

Information

FAQ

About us



「ロータリー文庫」は、日本50周年記念事業の一つとして1970年に創立された資料室です。現在は電子図書館として、皆様のご利用に備えております。下記資料をご紹介します。

文庫通信 386号：国際ロータリー関係

- ・「ROTARY CODE OF POLICIES (ロータリー章典 2024年1月 英語版)」R.I./2024年/583P
- ・「ROTARY FOUNDATION CODE OF POLICIES (ロータリー財団章典2024年1月 英語版)」R.I./2024年/278P
- ・「ロータリー章典 2023年10月 日本語版」R.I./2023年/562P
- ・「ロータリー財団章典 2023年10月 日本語版」R.I./2023年/258P
- ・「国際ロータリー年次報告書・ロータリー財団年次報告書 2022-23日本語版」R.I./2023年/13P
- ・「2023年決議審議会 決定報告書(付：結果)」R.I./2023年/23P
- ・「2024年国際協議会講演集」R.I./2024年/19P
- ・「ロータリーの歴史年表 (2023年10月30日改訂版)」諏訪昭登/2023年/15P

◎PDFの閲覧には「ユーザー名」と「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

ユーザー名：rotary-bunko パスワード：motegi@2023

※ 半角数字・半角記号(小文字のみ) ※ パスワードは2024年6月末まで





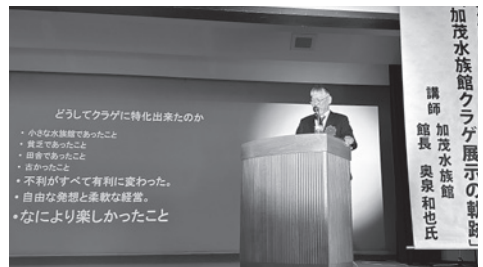
ガバナーは語る

南陽ロータリークラブ60周年

4月21日(日)、南陽RCの創立60周年記念式典・祝賀会に出席させていただきました。60周年といえば還暦、干支が一周する節目の年です。60年前の1964年当時は、まだ東北6県で一つの地区(日本全国で7地区しかなかった)でした。それから秋田、福島、山形で一つの地区、福島、山形で一つの地区、そして1991年からは山形単独で一つの地区となりました。ですから、60年というのは実に長い年月なのです。

南陽RCは、南陽高校インターアクトクラブのスポンサーを引き受けていただくなど、活発なロータリー活動を展開されております。

南陽RCの記念式典の記念講演は、鶴岡市立加茂水族館の奥泉和也館長による「加茂水族館クラゲ展示の軌跡」という演題でのお話でした。入館者が下降の一途で倒産寸前だった田舎の古びた水族館を、クラゲを主役に据えるという一点に特化した仕掛けで、世界一の名声を得るまでになった加茂水族館の物語を、ユーモアを交え、味のあつ語り口でお聞かせいただきました。



ガバナーは語る

鶴岡南ロータリークラブ30周年

4月27日(土)、鶴岡南RCの創立30周年記念式典・祝賀会に出席させていただきました。30年前の1993年～94年度は、ロータリーの地区割りで、山形が福島と別れて単独で独立の地区になった1991年から3年目、山形単独での三代目ガバナー故加藤PGの年度です。加藤PGは鶴岡西RCの所属でしたから、自分のガバナー年度に鶴岡地区に鶴岡RC、鶴岡西RC、鶴岡東RCに続く新しいクラブを立ち上げたいということで、この年度に鶴岡南ロータリークラブが誕生したわけです。

30年の歴史の中で、鶴岡南ロータリークラブは、社会奉仕事業として、障害者スポーツ大会への協賛、協力を継続的に行ってこられ、この流れを受けて、最近では、「鶴岡市長杯ポッチャ競技大会」を継続して開催されておられます。

記念式典の中の記念講演は、車いすユーザーとして活躍しておられる渋谷真子氏の「自分らしく生きるために」という演題でのご講演でした。「今後の誰かの役に立つのであれば」という思いで、障害においてタブーのように扱われる性や排せつなどについても包み隠さず、車いす生活でも自分らしく生きる姿を届けておられることに感銘いたしました。

また、歓迎記念コンサートでは、庄内町在住の日本を代表するクラシックギタリスト福田進一氏のミニコンサートで優雅な気分させていただきました。



青少年交換学生マンスリーレポート



2024.4.28 報告

菅原 倅夏さん
(羽黒高等学校)

派遣地区：D 3 4 9 0

派遣国：台湾

スポンサーRC：鶴岡RC



みなさんこんにちは。台湾は気温が30度になるほど暑い日が続いております。

今月からホストファミリーが変わりました。ホストファミリーはお母さん、お父さん、そして3人の兄がいますが、1番目の兄には家族がいて、3番目の兄は大学が台中にあり普段は一人暮らししているので、普段家にいるのは2番目の兄です。この家族も日本がとても好きで特にお母さんは普段生活している中で、私に日本語を沢山質問し、メモをした後、毎日唱えて練習するほど勉強熱心です。お父さんについては、この家族は子供が3人全て男性なので、女の子がずっと欲しかったそうです。なので両親は私のことを本当の娘のように接してくれます。

5日～7日に兄の結婚式でホストファミリーとその友人とで台南に行ってきました。台湾の宜蘭と台南の違いはいくつかあります。宜蘭は台湾の北部に位置し、自然景観や温泉で知られているのに対し、台南は台湾の南部にあり、歴史的な建造物や伝統的な台湾料理が豊富です。また、宜蘭は山岳地帯が多く、台南は比較的平坦な地形が特徴です。そして台南では地元料理である牛肉湯という牛肉のスープがあります。これを地元の人々は朝食でよく食べるそうです。なので私も朝食で食べたのですが、とても美味しかったです。

24日には学校で、1年生、2年生の前で私たち留学生は台湾での生活について発表しました。その時、最初の挨拶は中国語ではなく、台湾語でした。すると生徒たちや先生方は良い反応をしてくれました。更に中国語で上手く発表できたのもあって、この発表は今までの人生の中で特に達成感のある発表になりました。

私の中国語のレベルですが、今月は特に中国語の上達を実感した月になりました。ホストファミリーや学校の先生をはじめ、多くの方々から褒めていただくことが多くなりました。そして校外学習で感想発表を求められた際にも自分なりに上手く発表することができました。

帰国まで残り2か月を切りました。残りの少ない時間で更にどれだけ中国語のレベルアップができるかという点を考えながら生活していきたいです。



2024.4.29 報告

深瀬 裕正さん
(東桜学館高等学校)

派遣地区：D 4 1 4 0

派遣国：メキシコ

スポンサーRC：東根RC



こんにちは、裕正です。皆さんいかがお過ごしでしょうか？

メキシコで1年間の留学を経験しました。この留学の目的は、スペイン語の習得とメキシコ文化の理解、そして異文化交流を通じた国際的な視野の拡大でした。滞在先はレオンとなりましたが、その間にはギアナ州やプエブラ州、ユカタン半島なども訪れ、様々な地域の文化や風土に触れることができました。その中でも、ユカタン半島は世界中から見ても本当に綺麗で今でも心に残っています。

スペイン語の習得は、留学の最大の目的でした。現地の高校での授業や言語交換プログラムに積極的に参加し、日常会話から積極的に話すようにしていました。

また、ホストファミリーや現地の友人とのコミュニケーションを通じて、ネイティブでそのスラングであつたりも学ぶことができました。

ホストファミリーには本当に感謝でいっぱいです。本当の息子のように扱ってもらえました。

今度日本に来る時には、日本の文化も知って欲しいと思いました。

メキシコは文化が豊かで多様な国です。私はさまざまな伝統的な行事や祭りに参加し、メキシコの歴史や民族の多様性に触れる機会を得ました。特に印象に残ったのは世界中でも有名な映画の死者の日の祭りであり、その文化的意味や背景を理解することができました。

食文化では、地域ごとに異なる料理や食材、調理法に触れることができ、特にタコスやモレ、ポスオレといった伝統的な料理は、今では自分のお気に入りの料理で、日本に帰った時には家族や友達に振る舞いたいです。

留学中には様々な国からの留学生や現地の学生と交流する機会がありました。異文化理解を深めるだけでなく、国際的な視野を広げるきっかけとなりました。特に現地の友人との交流は、私のメキシコ留学を豊かな経験に変えてくれました。

この1年間のメキシコ留学は、私の将来に大きな影響を与えるものとなりました。スペイン語の習得を通じて、異なる視点や文化に触れることで、柔軟性や対応力も向上しました。

この1年間のメキシコ留学は私にとって非常に貴重な経験であり、自己成長とキャリアの発展に大きく寄与したと思います。また、このような経験を与えてくださったロータリーや日本の家族にたくさんの感謝でいっぱいです。

本当にありがとうございました。日本に帰っても、留学で得た経験を活かしていきます。

4月に入り、こちらは天気の良い日が続いています。私はホストファミリーが変わり、いよいよ最後のホームステイになりました。私は4つのホストファミリーを持っており、生活に慣れるまでの時間や環境の違いなどで沢山戸惑うことがありましたが、4つの家族に出会えたこと、そして全てのホストファミリーがよい人たちばかりだったことをとても嬉しく思います。

4家族目のホストファミリーは17歳と12歳の女の子と15歳の男の子、ホストペアレントの5人家族です。私は前のホストファミリーでホストシスターとシェアルームをしていましたが、今は私には一つの自分の家があります。というのも、小屋のようなもので、そこにはテレビ、シャワールーム、トイレ、小さなリビングルーム、そして私の部屋があります。そこは私が一人で自由に使えます。アメリカンガールのように大きなベッドも手に入れることができたので、とても快適に過ごすことができています。ホストシスター・ブラザーはスポーツマンで平日は絶え間なく練習があり、休日は遠くまで試合に行きます。そこで私たちは彼らの試合を観るために、泊まり込みで応援に行きました。そして試合後には大きなショッピングモールに行き買い物をし、大きなピザを食べ終えた後は、アメリカワシントン州会議事堂をみて、映画を観に行きました。日本にはないようなとても大きな映画館でした。

私は学校で歴史のクラスに入っています。先日、そのクラスで模擬国連を行いました。それはとても本格的で私たちはスーツを着て、割り当てられた国の目線から今世界で起こっている問題に対してどのような対策ができるかを考えて、それを国連で発表し、各国がその考えに対してどのような意見を持つか議論して、最終的に解決策を作り上げるというとても大きなプロジェクトでした。私は日本ではなくウクライナの国の代表者でした。そしてウクライナがコンゴ共和国にどのような支援ができるか、そして世界の各国はどのようにすればコンゴを救うことができるか、対策案を考えました。会の中では、最初に国連に参加する国が音楽に合わせて入場し、議長と握手をしてから、各国の代表者がスピーチをしました。そしてその後、討論するコミュニティごとに分かれ、私はウクライナ代表としてコンゴに対してできることを英語でスピーチしました。全ての国がスピーチを終えた後は、各国が提案した解決策の賛成・反対意見を述べ、2日間を通して、各国からのコンゴに対する解決策が完成しました。まだ堪能に英語を話すことができない私にとって、とても難しいプロジェクトでしたが、友達や先生の力を借りて、良い成績を残すことができました。日本の高校では決して味わうことのできない経験をしたと思います。

4月は卒業を控えているため大きなプロジェクトが学校であったり、私は部活動でソフトボールをして週に3回試合があったりと、とても忙しい月でしたが多くのことを学べた月でした。

2024.4.29 報告

國井 梓さん
(日大山形高等学校)

派遣地区：D5020
派遣国：アメリカ合衆国・カナダ
スポンサーRC：寒河江RC



新会員紹介

酒田スワンRC



大沼 憲一
(おおぬま けんいち)

職業/ 大沼憲一税理士事務所
役職/ 税理士
職業分類/ 法曹関係 税理士
生年月日/ 1977年5月23日
入会日/ 2024年4月9日

大江RC



浅岡 裕勝
(あさおか ひろかつ)

職業/ 浅岡刺繍
役職/ 代表
職業分類/ 刺繍業
生年月日/ 1974年4月8日
入会日/ 2024年5月21日

西川月山RC



高橋 諒
(たかはし まこと)

職業/ 一般社団法人朝日観光協会
役職/ 事務局長
職業分類/ 団体職員
生年月日/ 1984年9月2日
入会日/ 2024年2月14日

西川月山RC



秋葉 徹
(あきば とおる)

職業/ 一般社団法人ワイルドジャーニー
役職/ 代表理事
職業分類/ サービス業
生年月日/ 1975年11月16日
入会日/ 2024年2月16日

山形西RC



高橋 勝彦
(たかはし かつひこ)

職業/ 株式会社ハシエ電工
役職/ 代表取締役社長
職業分類/ 電気工事
生年月日/ 1973年2月24日
入会日/ 2024年3月4日

山形西RC



酒井 啓史
(さかい ひろし)

職業/ 株式会社金萬
役職/ 代表取締役
職業分類/ 日本料理
生年月日/ 1978年9月22日
入会日/ 2024年4月15日

山辺RC



山口 高弘
(やまぐち たかひろ)

職業/ 株式会社きらやか銀行
山辺支店
役職/ 支店長
職業分類/ 普通銀行
生年月日/ 1977年10月3日
入会日/ 2024年4月16日

米沢中央RC



今井 好枝
(いまい よしえ)

職業/ スナック咲耶姫
役職/ オーナー
職業分類/ 飲食業
生年月日/ 1971年2月6日
入会日/ 2024年5月10日

米沢上杉RC



柴田 正孝
(しばた まさたか)

職業/ 社会福祉法人あづま会
役職/ 理事
職業分類/ 老人福祉事業
生年月日/ 1958年4月20日
入会日/ 2024年5月21日

長井RC



熊谷 亮
(くまがい あきら)

職業/ 株式会社長井銀行
庄内銀行長井支店
役職/ 支店長
職業分類/ 貯蓄銀行
生年月日/ 1974年12月5日
入会日/ 2024年4月23日

米山功労クラブ

第12回 米沢ロータリークラブ

米山寄付表彰

第2回 米山功労者マルチプル



米沢RC
増村 力

ロータリー財団寄付表彰

PHF+2



鶴岡南RC
阿部 廣弥

PHF+1



鶴岡南RC
土門 孝則

PHF+1



鶴岡南RC
上野 芳一

PHF+1



米沢RC
増村 力

PHF



鶴岡南RC
後藤 洋一

各種QRコードよりログインください。



MyRotary



地区ホームページ



地区公式Facebook



地区公式LINE



コーディネーターNEWS



ハイライトよねやま vol.290



6月の地区スケジュール

Schedule of June 2024

■ ローター親睦活動月間



世界に希望を生み出そう

1	土	第6グループ IM	2800 地区 RYLA	
2	日			
3	月			
4	火			
5	水			
6	木			
7	金	インターアクト地区年次大会		
8	土	青少年交換委員会・オリエンテーション⑦	全国 RYLA 研究会・福島会議	
9	日			
10	月			
11	火	青少年交換来日学生サマートリップ		
12	水			
13	木			
14	金			
15	土	ローターアクト地区年次大会	ローターアクト会長幹事会③	
16	日			
17	月			
18	火			
19	水			
20	木			
21	金			
22	土			
23	日	職業奉仕セミナー		
24	月			
25	火			
26	水			
27	木			
28	金			
29	土	米沢ローターアクトクラブ 50 周年記念行事		
30	日			